



泊中だより

第 5 号

令和7年8月29日発行

学校教育目標

- ・高い知性
- ・豊かな情操
- ・たくましい心身



充実の2学期を目指して～気持ちを新たに・・・～

校 長 工藤 淳一

25日間の夏休みが終わりました。新学期になり10日ほどすぎましたが、生徒たちの様子を見ると、生活リズムが学校モードにすぐに切り替わった子もいれば、まだまだ夏休み気分が・・・という子が混在しています。3つの学期の中で一番長い2学期ですが、来週からは、もう9月となります。いつまでも夏休み気分が抜け切らないとにならないよう、学校では、切り替えの大切さを今後も指導していきます。ご家庭でも、SNSの使い方を含め、生活リズムの修正や改善に向けた働きかけをお願いいたします。

さて、新学期になると、学校では、気持ちを新たに努力していきましょうと呼びかけることが多くあります。では、気持ちを新たにすることには、どのようなよい点があるのでしょうか。よく、新しい気持ちで物事に取り組むと、それまでの考えや習慣にとらわれず、新しい視点で問題を見つめ直すことができると言われます。例えば、それまでどうしてもうまくいかなかったことが、新しいアイデアで解決できたり、気持ちをリセットすることで、心の中にも余裕が生まれ、新しい解決策が見つけやすくなったりもするからです。

ただ、そのためには、古いものを捨てる勇気も必要となります。今まで通りにやることは、ある意味安心することにつながりますが、取組自体がマンネリ化するとも言われるので、同じ事の繰り返しに陥り、成長や変化にはつながらないという面も見られます。やはり大切なのは、ゴールに向かって、それまでの考えや習慣にとらわれることなく、常に前向きに進んでいくことではないでしょうか。

では、具体的に何を進めていくことになるのか。長い2学期を考えると、行事では、文化活動発表会や総合の発表会、中文連音楽祭やバレーボール大会などのイベントが控えています。日常生活で考えると、日々の学習や部活動への取組となっていきます。是非、その中で、気持ちを新たに、新しい見方や考え方を工夫してほしいと思います。前年踏襲すること間違いではありませんが、何か一つでも新しい取組を大切にしながら、一人でも学級でも、もちろん学校全体でも、一致団結した盛り上がりにつなげてほしいと思います。

充実の2学期に向けた22名の生徒たちの頑張りを期待しています。



二学期始業式の様子

9月行事予定表

日	曜	校内行事等	部活	給食
1	月		○	○
2	火	職業体験1日目（2年生）	○	○
3	水	職業体験2日目（2年生）	○	○
4	木	研修日⑤	×	○
5	金	放：文化活動発表会	○	○
6	土		○	-
7	日		○	-
8	月	岩内高校乗り入れ授業（3年生）	○	○
9	火	1日防災学校	○	○
10	水	学力テストA(3年生) 放：全校集会⑥	○	○
11	木	分掌部会⑦	×	○
12	金		○	○
13	土		○	-
14	日		○	-
15	月	敬老の日	○	-
16	火		○	○
17	水	放：文化活動発表会	○	○
18	木	職員会議⑦ 岩内高校体験入学（3年生）	×	○
19	金	地域巡見（1年生） SC来校日	○	○
20	土		○	-
21	日		○	-
22	月		○	○
23	火	秋分の日	○	-
24	水	専門委員会⑦	○	○
25	木	研修日⑥	×	○
26	金	専門委員会（会場設営）	△	○
27	土		×	-
28	日		×	-
29	月	文化活動発表会特別日課開始	△	○
30	火		△	○

泊中学校ホームページ

随時更新しています！

【QRコード】⇒



URL

<https://tomarijh.wixsite.com/index>

地域とともにある学校へ～「泊村コミュニティ・スクール」の取り組みについて

本校は「学校運営協議会制度」、いわゆる「コミュニティ・スクール」を導入しています。これは、保護者や地域の皆様が学校運営に積極的に参画し、学校と地域が一体となって子どもたちを育てていくための仕組みです。しかし、この制度について「学校が地域に評価・批判される場になるのでは？」といった誤解や、そもそものような制度なのかわからない、というお声を耳にすることもあります。

そこで、今回はこの制度を皆様に正しくご理解いただくため、その目的と具体的な取り組みについてご説明させていただきます。

学校運営協議会とは？

学校運営協議会とは、保護者や地域の代表者、そして教職員が、学校運営について協議する機関です。学校が抱える課題や目指す姿について、率直に意見を交わし、学校運営に地域の声や知恵を活かすことで、よりよい学校づくりを進めていくことを目的としています。

「学校経営」と「学校運営」の考え方

コミュニティ・スクールの目的を理解する上で、大切にしたい考え方があります。それは、「学校経営」と「学校運営」の捉え方です。

学校経営とは、未来を描くことです。子どもたち、地域、そして教職員が、将来どんな姿になってほしいか、どんな理想を実現したいか、そのビジョンを掲げることです。これは、教育長や学校長が中心となって担います。

一方、学校運営とは、今と向き合うことです。掲げた理想を実現するために、現在の子どもたちや地域の状況を深く理解し、具体的な方法を考え、実行していくことです。

学校運営協議会は、まさにこの「学校運営」を担う場です。学校長が描いた「グランドデザイン（学校経営方針）」を共有し、それを実現するための具体的な手立てを考え、実行していく…それがこの協議会の役割です。決して、学校を評価したり、批判したりする場ではありません。「グランドデザイン」の実現に向けて、学校と地域が同じ方向を向いて進んでいくための「伴走者」としての役割を皆様をお願いしたいと考えています。

ご意見を学校運営に活かします

コミュニティ・スクールの充実に向け、生徒、保護者、教職員を対象にアンケート調査を実施します。※安心メールでお知らせしています。（回答は9/5まで）これは、学校運営の現状と課題を把握し、より良い改善策や目標を立てるための貴重な資料となります。ぜひ、皆様の率直なご意見をお聞かせください。

「学校は学校、地域は地域」ではなく、「学校と地域は一つのチーム」として、子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと考えています。

皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

総合的な学習の時間～地域とともに学ぶ～

本校では、子どもたちが地域の一員として、将来にわたって活躍できる力を育むため、「地域探究活動」に力を入れています。

1年生：地域巡見…地域の歴史や文化、産業について、自分の足で巡り、見て、感じ、学びます。※9/19(金)校外(小樽市)研修予定

2年生：職業体験…村内にある事業所や団体で実際に働くことを体験し、働くことの意義や地域での役割を学びます。

【協力事業所等】※9/2(火)・3(水)体験予定

・泊村役場 ・(株)内田石油 ・セイコーマート泊店 ・泊駐在所
・泊小学校 ・平安荘 ・茅沼建設工業(株) ・とまり保育所

3年生：泊村活性化プランの提案…2年間の学びを踏まえ、「将来、泊村をどう活性化させていくか」について、具体的なプランを考え、発表します。

これらの活動は、地域の方々の温かいご支援なしには成り立ちません。地域巡見での案内役、職業体験の受け入れ、プラン作成へのアドバイスなど、子どもたちが地域と直接関わり、深い学びを得るためのご協力を心よりお願い申し上げます。